

SHINCHI

広報 **新地** 4



STEP BY STEP
一歩ずつ
震災から1年
復興に向かって



功績をたたえて

各分野で町の発展に尽力された方々を表彰する新地町功労者表彰式が2月29日、農村環境改善センターで行われました。式では、「自治功労」5名、「社会福祉功労」1名の方を表彰し、「産業振興功労」1名、「防災功労」1名の方を追彰しました。

自治功労

齋藤賢一さん (沢口)

4期16年7か月の永きにわたり町議会議員として活躍。議会議長、文教厚生常任委員長などを歴任。

自治功労

八島勇さん (上ノ町)

4期13年3か月の永きにわたり町議会議員として活躍。総務文教常任委員長、総務常任副委員長などを歴任。

自治功労

林成徳さん (上真弓)

3期12年7か月の永きにわたり町議会議員として活躍。監査委員などを歴任。

自治功労

菅野正子さん (中島)

3期12年7か月の永きにわたり町議会議員として活躍。議会副議長、文教厚生常任副委員長などを歴任。

自治功労

林一敏さん (上真弓)

3期12年7か月の永きにわたり町議会議員として活躍。総務文教常任副委員長などを歴任。

社会福祉功労

斎藤良子さん (藤崎)

5期15年の永きにわたり民生児童委員として保護指導活動に精励され、この間、民生児童委員協議会副会長などを歴任。

産業振興功労

故 荒寛幸さん (釣師)

漁業に従事するかたわら、新地町漁業協同組合理事、相馬双葉漁業協同組合理事などを歴任。

防災功労

故 門馬則行さん (塚浜)

19年7か月の永きにわたり新地町消防団員として活躍。東日本大震災に際し、危難をかえりみず地域住民の避難誘導に尽力。



政府主催の追悼式の様子が中継される

東日本大震災から1年の節目を迎えた3月11日、新地町追悼式が総合体育館で執り行われました。

式では、加藤憲郎町長が式辞を、目黒静雄町議会議長が追悼の辞を述べ、東日本大震災の犠牲となった方々に哀悼の意を表しました。

阿部早也香さん（尚英中3年）と黒沢萌々花さん（同2年）がそれぞれ、復興に向けて意見発表を行ったほか、アルパハープ奏者の志賀昭裕さん（相馬市出身）による追悼コンサートなどが行われました。

また、政府主催の追悼式が会場内で放映され、天皇皇后両陛下のお言葉と野田佳彦内閣総理大臣による式辞が中継放映されました。地震発生時刻の14時46分には、参列者全員で黙祷を捧げ、犠牲者のご冥福を祈りました。



式辞を述べる加藤町長

3月11日 東日本大震災から1年 — 新地町追悼式 —



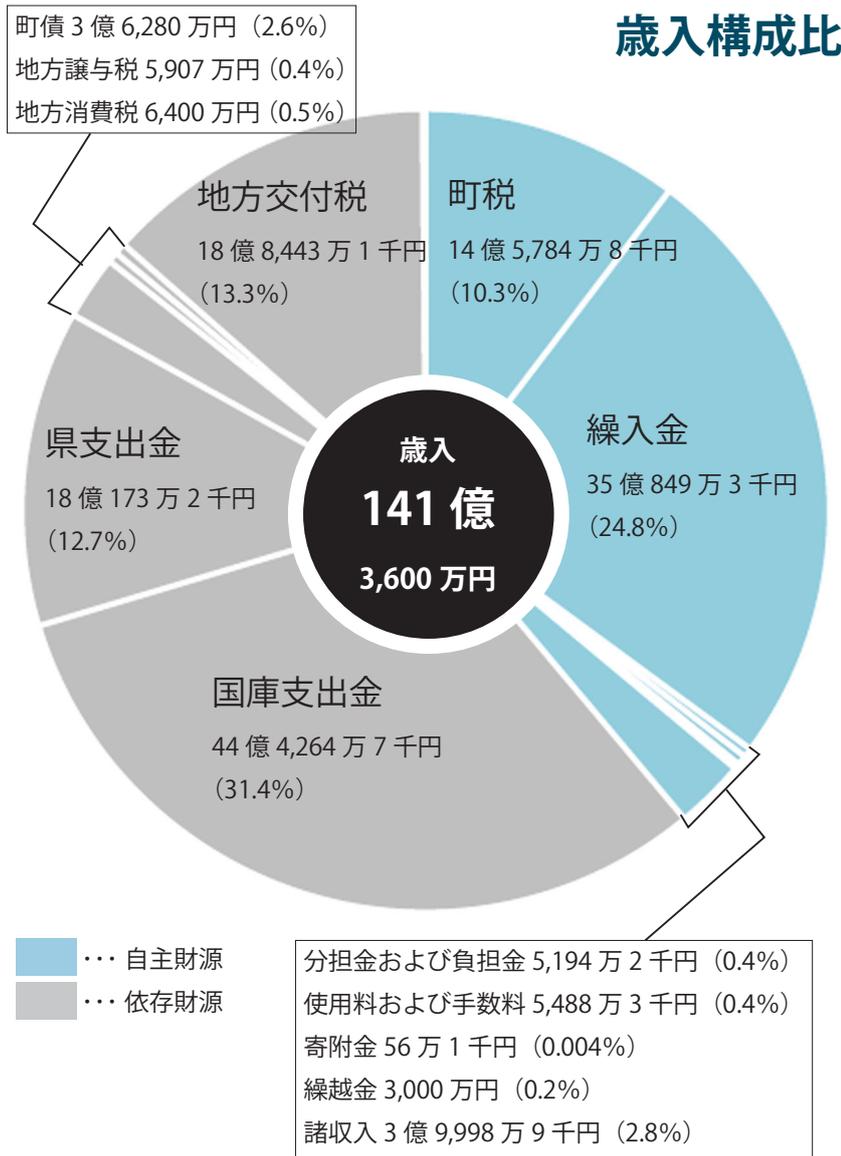
花や折り鶴などで飾られた祭壇

平成 24 年度一般会計予算

141億3,600万円

復興に向けた
予算編成

平成 24 年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ 141 億 3,600 万円で、前年度より 99 億 8,600 万円（240.6%）の増となりました。



歳入

国庫支出金は約 44 億円

一般会計の歳入予算は、141 億 3,600 万円です。本年度は、復旧・復興関連事業費などに、国・県から予算が配分されています。町の自主財源としては、町税の 14 億 5,784 万 8 千円のほか、繰入金の 35 億 849 万 3 千円などとなっています。

国や県などの予算をもとにする依存財源は、国庫支出金が 44 億 4,264 万 7 千円、県支出金が 18 億 173 万 2 千円のほか、町債として地方交付税として 18 億 8,443 万 1 千円（うち震災復旧・復興特別交付税 13 億 533 万 1 千円）などを計上しています。

歳入予算に占める割合は、自主財源が 38.9%、依存財源が 61.1%です。

平成 24 年度特別会計予算

項目	予算額	前年度当初予算比
国民健康保険	9億6,027万4千円	△ 884万8千円
介護保険	6億4,191万7千円	1,018万2千円
後期高齢者医療	1億4,295万1千円	△ 597万6千円
公共下水道	2億5,932万円	△ 7,473万2千円
農業集落排水事業	7,682万6千円	2,434万1千円
土地区画整理事業	2,465万5千円	△ 4,748万5千円
新地南工業団地整備事業	1億3,539万7千円	415万4千円

歳出構成比（性質別）

繰出金 5億7,964万1千円 (4.1%)

普通建設事業 43億7,416万1千円 (30.9%)	積立金 30億6,148万5千円 (21.7%)	物件費 20億8,219万2千円 (14.8%)	災害復旧事業 14億1,847万1千円 (10.0%)	人件費 9億9,158万3千円 (7.0%)	補助費等 6億8,191万9千円 (4.8%)
-----------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	-----------------------------------	------------------------------	-------------------------------

公債費 4億8,279万5千円(3.5%)、扶助費 3億4,526万7千円(2.4%)、
貸付金 6,642万円 (0.5%)、投資及び出資金 1,800万円 (0.1%)、
維持補修費 1,706万6千円 (0.1%)

歳出（主な事業）

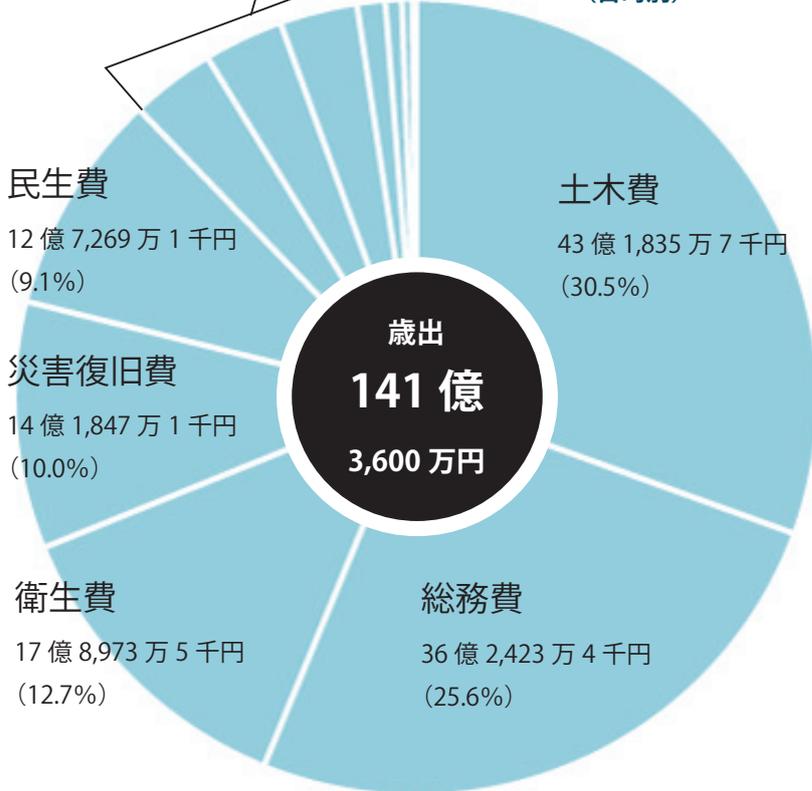
復旧・復興に向けた
事業実施

復興事業として、防災集団移転促進事業、都市再生区画整理事業、津波地域復興拠点市街地整備事業、災害公営住宅整備事業、道路復興事業、農山漁村地域復興基盤総合整備事業に取り組むと共に被災高齢者共同住宅を整備し、あわせて埋蔵文化財の調査を進めます。

また、被災農地の復旧や災害がれき処理を継続して推進し、除染対策につとめるほか、仮設住宅の適正な維持管理、被災農家の経営再開支援事業、商工会によるスーパープレミアム復興商品券発行事業など、大震災からの復旧・復興に向け取り組みます。

公債費 4億8,279万5千円 (3.4%)、農林水産業費 4億4,137万2千円 (3.1%)、議会費 9,294万7千円 (0.7%)、商工費 5,960万5千円 (0.4%)、予備費 1,700万円 (0.1%)、労働費 511万3千円、諸支出金 1千円

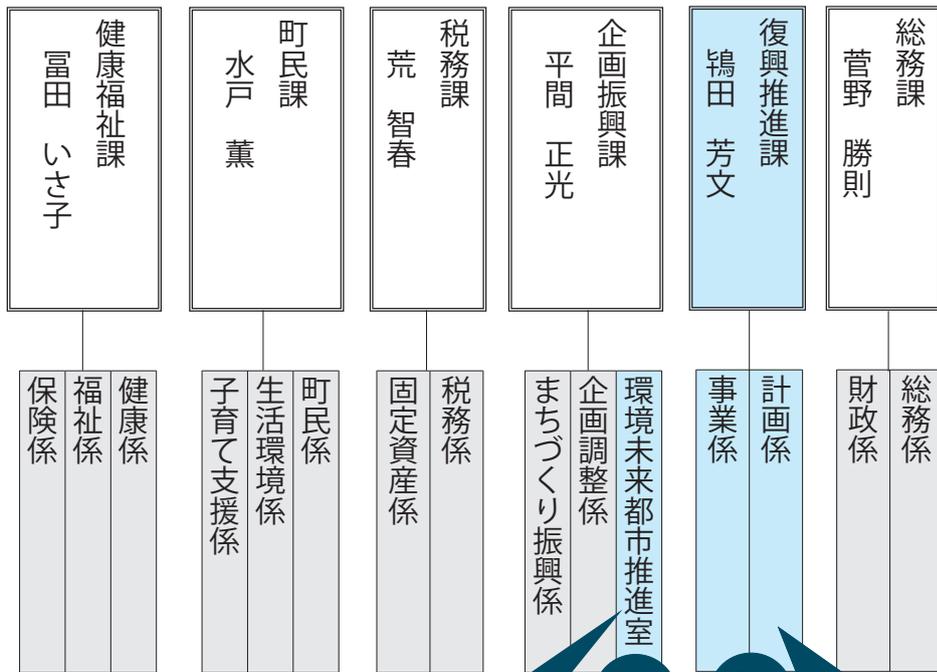
歳出構成比
(目的別)



用語解説
【目的別歳出】
 土木費…道路や河川、施設建設など社会資本整備のための経費。
 総務費…行政事務に関わる経費。
 衛生費…環境保全、疾病予防、健康増進などの経費。
 災害復旧費…災害で被災したものを復旧するための経費。
 民生費…高齢者、障がい者に対する福祉や子育て支援に関わる経費。
【性質別歳出】
 普通建設事業費…道路や公共施設の新増設に関わる経費。
 積立金…財政運営を計画的に行うため、財源変動に備えて積み立てるための経費。
 物件費…旅費、交際費、需用費など、消費的性質をもつ経費。
 人件費…報酬や給与など。
 補助費等…町から他の団体へ行政上の目的で支払う経費。

復興に向け 行政組織再編

【町長部局】



環境未来都市実現に向けて、新たに設置しました

新

新

復興関連事業を推進します

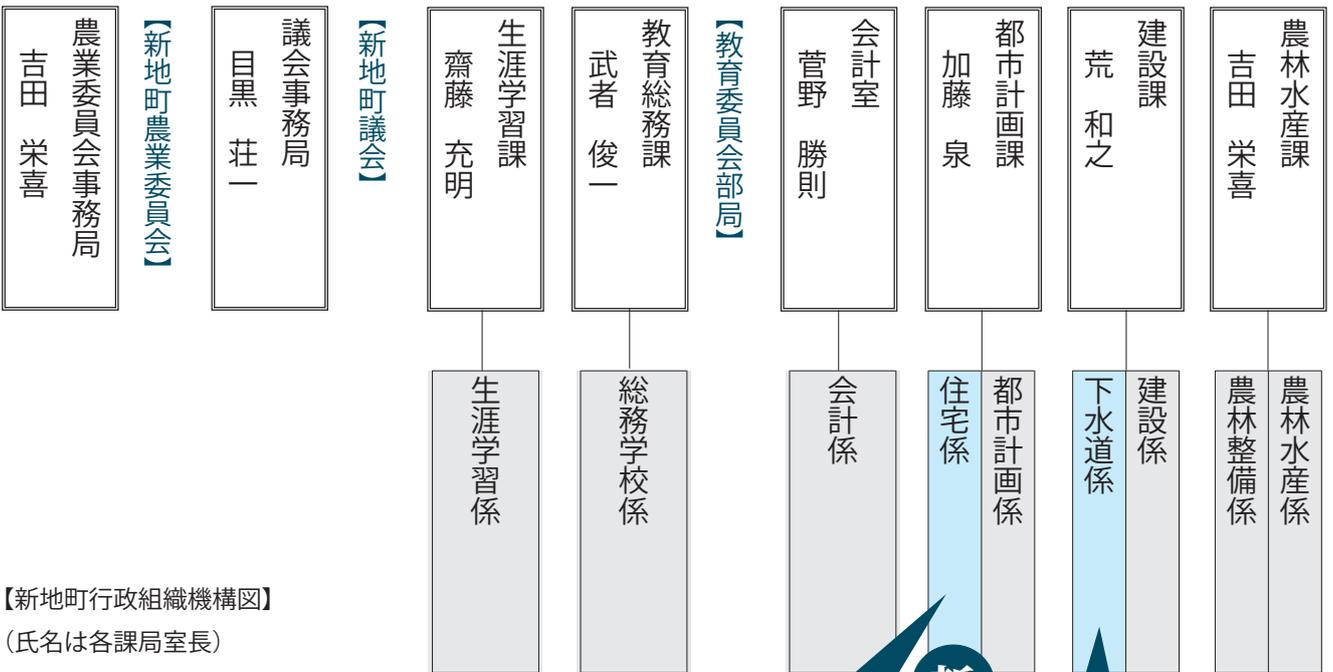
人事・組織

町では、復興に向けた体制を強化するため、役場組織を再編しました。主な編成点としては、①復興推進課の新設、②復興対策室を発展的に解消し、企画振興課に環境未来都市推進室を新設、③建設課管理係を建設係に統合、④都市計画課下水道係を建設課に移管、住宅係を新設となっています。

町では、4月1日付けで職員の変動を行いました。平成23年度末の退職者6名、平成24年度新規採用者4名のほか、長崎県諫早市、島原市、高知県、三重県四日市市、和歌山県みなべ町から各1名の職員派遣を受けます。さらに福島県から教育指導主事1名、住民保健指導に1名、農林水産省北海道開発局から2名の支援を受けます。異動内容は次のとおりです。

() は前任職場

▽総務課長兼会計管理者兼会計室長 || 菅野勝則 (教育総務課) ▽教育総務課長 || 武者俊一 (相馬方部衛生組合事務局) ▽復興推進課長 || 鴫田芳文 (企画振興課) ▽建設課長 || 荒和之 (建設課) ▽農林水産課長兼農業委員会事務局長 || 吉田栄喜 (農林水産課) ▽税務課長兼固定資産係長事務取扱 || 荒智春 (税務課) ▽議会議事局長 || 目黒莊一 (総務課) ▽総務課付課長 (相馬方部衛生組合派遣) || 渡部和秋 (税務課) ▽企画振興課長兼環境未来都市推進室長 || 平間正光 (企画振興課) ▽建設課主幹兼課長補佐兼下水道係長 || 渡辺祐吉 (都市計画課) ▽図書館副主幹兼館長補佐兼管理係長 || 駒木根孝彦 (会計室) ▽農林水産課副主幹兼課長補佐兼農林整備係長 || 八巻隆 (建設課) ▽町民課副主幹兼課長補佐兼町民係長 || 目黒佳子 (町民課) ▽教育総務課長補佐兼総務学校係長 || 泉田晴平 (教育総務課) ▽建設課長補佐兼建設係長 || 小野好生 (建設課) ▽健康福祉課主任主査兼福祉係長 || 佐藤茂文 (健康福祉課) ▽都市計画課主任技査兼都市計画係長 || 加藤伸二 (都市計画課) ▽税務課主任主査兼税務係長 || 岡田健一 (税務課) ▽企画振興課主任主査兼企画調整係長 || 菅野正浩 (図書館) ▽復興推進課主任主査兼事業係長 || 小野和彦 (企画振興課) ▽企画振興課主任主査兼まちづくり振興係長兼環境未来都市推進室主任主査 || 大堀勝文 (企画振興課) ▽健康福祉課主任主査兼保険係長 || 菅野智佳 (都市計画課) ▽会計室主任主査兼会計係長 || 野田茂男 (選挙管理委員会書記 (併) 総務課) ▽都市計画課主任主査兼住宅係長 || 千葉秀一 (健康福祉課)



新 町営住宅、仮設住宅の維持管理などを行います

都市計画課から移管しました

- ▽復興推進課主任主査兼計画係長 中津川秀樹 (企画振興課) ▽総務課主任主査兼総務係長 大和田康浩 (総務課) ▽税務課主任主査 (固定資産係) 齋藤尚希 (税務課) ▽健康福祉課主任主査 (福祉係) 寺島正幸 (生涯学習課) ▽建設課主任主査 (下水道係) 八巻仁志 (総務課) ▽建設課主任技査 (建設係) 大友祐介 (都市計画課) ▽総務課財政係主査 齋藤敬一 (企画振興課) ▽建設課建設係主査 荒久美子 (建設課) ▽復興推進課計画係副主査 鈴木健志 (企画振興課) ▽町民課生活環境係副主査 加藤伸也 (総務課) ▽企画振興課まちづくり振興係副主査兼環境未来都市推進室副主査 加藤孝佳 (農林水産課) ▽農林水産課農林水産係副主査 福島大佑 (税務課) ▽選挙管理委員会書記 (併) 総務課総務係副主査 日黒洋平 (町民課) ▽都市計画課住宅係副主査 小野健一 (都市計画課) ▽税務課固定資産係主事 阿部貴浩 (健康福祉課) ▽福田保育所主任保育士 加藤里佳 (駒ヶ嶺保育所) ▽新地保育所副主任保育士 田原妙子 (福田保育所) ▽駒ヶ嶺保育所副主任保育士 遠藤瞳 (新地保育所) ▽生涯学習課主任用務員 竹澤春男 (尚英中学校) ▽新地保育所主任調理員 加藤美恵 (福田保育所) ▽福田保育所副主任調理員 高野悦子 (新地保育所)
- 新採用**
- ▽町民課町民係主事 阿部友幸 ▽企画振興課まちづくり振興係主事兼環境未来都市推進室主事 黒●佑也 ▽総務課総務係主事 高崎浩孝 ▽税務課税務係主事 高口雄太郎
- 派遣**
- ▽新地町社会福祉協議会事務局 (事務局長) 穴戸富喜夫 (継続) ▽相馬方部衛生組合事務局 (総務課長) 渡部和秋 (税務課) ▽福島県後期高齢者医療広域連合事務局 伊藤貴志 (継続)
- 地方自治法に基づく派遣受入 ▽復興推進課事業係 越本進男 (和歌山県みなべ町) ▽復興推進課事業係 野中隆一 (高知県) ▽建設課建設係 濱部和宏 (長崎県島原市) ▽建設課下水道係 宮崎修 (長崎県諫早市) ▽都市計画課都市計画係 山田広幸 (三重県四日市市) ▽農林水産省・震災復旧支援 ▽農林水産課農林整備係 農林水産省北海道開発局 2 名
- 福島県教育委員会 ▽教育総務課指導主事 松本一宏 (福島県教育委員会指導主事)
- 福島県・住民保健指導支援 ▽健康福祉課健康係 菅野智子 (福島県雇用)
- 退職 (平成24年3月31日付)
- ▽木村利夫 (総務課長) ▽荒信義 (農林水産課長) ▽高井形而郎 (建設課長) ▽荒知之 (議会事務局長) ▽小島仁子 (尚英中学校主任調理員) ▽鈴木めぐみ (税務課副主査)

災害公営住宅事業

県内自治体で初

UR都市機構と協定締結



「災害公営住宅整備に係る基本協定調印式」が2月29日、町役場で行われ、町はUR都市機構と災害公営住宅整備に係る協定を締結しました。

町では、住宅の整備に多くの実績と高いノウハウをもつURに協力を要請し、まずは愛宕東団地（仮称）30戸の建設にとりかかります。住宅は3階建てのメゾネット形式で、1階は高齢者世帯、2階と3階は若い世代の家族の入居を予定しています。

URと自治体との協定締結は、県内では初めてです。調印式では、加藤憲郎町長とURの小川忠男理事長が、「復興まちづくりの推進に向けた覚書」を交わし、災害公営住宅基本協定を締結。加藤憲郎町長は「災害公営住宅の建設が復興への大きな一歩になると期待しています」とあいさつしました。

住棟廻りのコミュニティ空間

交通量の少ないサービス道路の一部を化粧舗装してコモンスペース化し、歩行者に優しい住宅空間とします。住棟間はコモンスペースへとつながる路地空間となります。

冬の北西風対策となる袖壁

軒先

生垣

木戸

勾配屋根

庇

【集合住宅】（準接地型）

1階は専用庭をもつフラット住戸、2・3階は専用玄関とルーフトラス等をもつメゾネット住戸。

【概念図】

コモンスペース

住棟・イグネの緑に守られた居住者共有のコミュニティ空間。ベンチ等と共に高木・低木により緑豊かな空間とします。

1階住戸は専用庭をもち、コモンスペースへのアクセスも可能にします。

敷地南側の街かど広場

集会所・広場と一体となったゲート空間を演出。

自動車通行のないトラフィック・フリーの空間として整備。

ベンチやシンボルツリー等を設け、団地居住者のみならず、地域住民とのふれあい・交流空間となります。

防災集団移転促進事業

すまい再建事業の柱は 住宅団地と災害公営住宅

津波被害により災害危険区域に指定された埴浜・作田地区、大戸浜地区、釣師地区及び小川（田中）地区は、従前の宅地には住宅建設ができないため、別の場所

で住宅を再建する防災集団移転事業を計画しています。町ではこれらの地区の方を対象に、すまい再建事業の説明会を開催しました。

3月2日から7日にかけて6回開催した説明会には約100人が出席しました。

防災集団移転促進事業によるすまい再建事業の柱は、住宅団地の造成と災害公営住宅の建設です。住宅団地は、大戸



農村環境改善センターで開かれた説明会

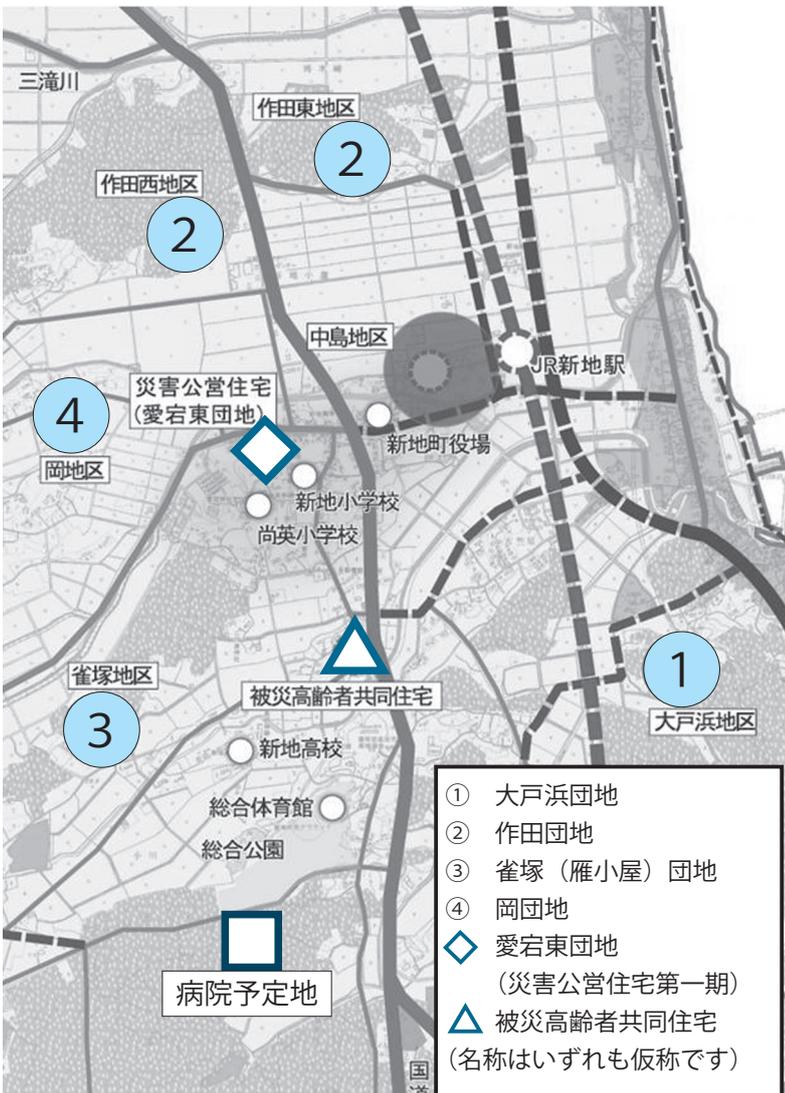
説明会では、新たな住宅団地の事業イメージのほか、災害公営住宅の建設スケジュールなどについて説明しました。また、住宅団

地の借地料、災害公営住宅の家賃等についても説明しました。

参加申込書により
具体的な計画を作成へ

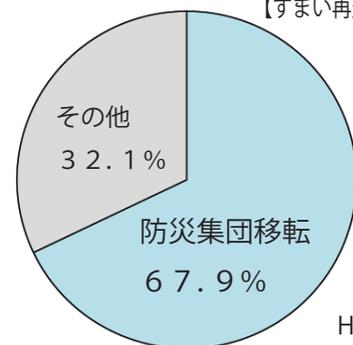
3月26日から30日にかけては、防災集団移転促進事業の相談会と参加申込書の受付も行いました。

すまい再建事業 移転候補地等



防災集団移転促進事業は、住宅団地と災害公営住宅への入居が全体の50%以上となる必要があります。先月のアンケート調査ではその合計は67.9%でした。町では、防災集団移転促進事業への申込件数を踏まえて今後、具体的な事業計画の作成に入っていきます。

【すまい再建アンケート結果】



H24.2.24 現在

協働のまちづくり事業に補助金を交付

行政区や団体が、町と協働して行う地域振興のための事業（協働のまちづくり事業）に対し、補助金を交付しています。

これは、町民の自主的な取り組みを拡大し、町民が主体的に、地域の特性を活かした地域づくりを積極的に進めるものです。補助対象事業、補助金の額等は下表のとおりです。

◎申し込み・問い合わせ 企画振興課（☎② 1 1 2）

対象	行政区	団体等 (地域振興に寄与する事業を行う団体等で、町民 10 人以上の構成員を有する組織)
事業例	【ソフト事業】 人材育成、広報・PR、福祉、子育て支援、伝統文化の継承、花いっぱい運動、行政区が行うレクリエーション等の活動事業など。 【ハード事業】 生活環境の整備、産業、観光、文化、スポーツ・レクリエーション等の施設および設備の整備事業など。	
対象事業	総事業費が 1 件 5 万円以上で、次に掲げる事業 行政区の総意による事業として、当該地区住民の理解が得られていること。 行政区内はもとより、広域的な地域振興が図られていること。	同一事業 2 年を限度とし、地域の資源や特性を活かした地域振興のために行う事業。 営利を目的とする事業でないこと。 団体の事業として継続的に取り組むもの。
対象経費	報償費（講師謝礼等）、旅費（研修旅行に要する費用等）、需用費（消耗品費、印刷製本費等）、役務費（通信運搬費・広告宣伝費等）、委託費（やむを得ず業者委託する直接工事費等）、使用料および賃借料（会場使用料等）、その他町長が必要と認める経費	
補助金額	補助対象経費の 5 分の 4 以内 限度額 ソフト事業 30 万円 ※行政区が行うレクリエーション活動については、毎年度別に定める。 ハード事業 50 万円	補助対象経費の 3 分の 2 以内

花いっぱい運動参加団体募集中

新地町観光協会では、潤いのある観光まちづくりのため、花いっぱい運動を行っています。

希望団体には種を配布します（苗・土などは配布しません）。行政区や地区の他、団体も参加可能です。

申込方法 企画振興課窓口にある申込用紙に必要事項を記入してお申し込みください。

※申込用紙は、新地町役場ホームページでもダウンロードできます。

申込期限 4月20日(金) ※4月中に必要な場合は、13日(金)までに申込みください

その他 申込多数の場合、希望数量に満たない場合があります。

受け渡しは5月上旬予定。育苗用のポットはこちらで調節して一緒にお渡しします。

◎申し込み・問い合わせ

新地町観光協会（企画振興課内）（☎② 1 1 2）

まちの話題



平成 23 年度卒業式・満了式 卒業おめでとう

町内の各小中学校で卒業式が、保育所で満了式がそれぞれ行われました。

平成 23 年度は、3 小学校で 77 人、尚英中学校で 80 人が卒業、3 保育所で 74 人が満了を迎え、思い出のつまった学舎を後にしました。

駒ヶ嶺小学校では、大内広行 P T A 会長が「一人じゃない。仲間がいるからがんばれる」「絆」というものを実感できた一年だったのではないのでしょうか」と子どもたちの学校生活を振り返り、祝辞を送りました。



生涯学習フェスティバル&文化祭 日ごろの成果を披露

新地町生涯学習フェスティバル&文化祭が 2 月 25 日、26 日の 2 日間にわたって、農村環境改善センターで開催されました。

町が実施している各種教室やクラブ・団体、文化協会所属団体の発表や作品展示など、日ごろの活動の成果が披露されました。当日は、雪の天候にもかかわらず、多くの来場者でにぎわいました。



東北中学校選抜野球大会 相双選抜に 尚英中から 3 名

楽天イーグルス杯第 9 回東北中学校選抜野球大会が 3 月 17 日、仙台市で開催され、相双選抜チームのメンバーとして、尚英中野球部の安彦大地くん（3 年）、武野翔斗くん（同）、高橋利玖くん（同）が出場しました。

3 月 8 日には激励金交付式が行われ、加藤町長は「いろんな地域のチームを見て、レベルアップしてきてほしい」とエールを送り、激励金を手渡しました。

アイラブしんちサークル代表 小野 茂夫さん



登山には、町内はもちろ
ん、県内外からも多くの参
加者があり、東日本大震災
で犠牲になった方々へ鹿狼
山から黙祷を捧げるととも
に、東北、新地町の復興を
祈願しました。

東日本大震災から1年を
迎えた3月11日、町内では、
町民のみなさんがそれぞれ
の思いを胸に行動していま
した。
鹿狼山では、『鹿狼山追
悼登山』が、福島県登山ガ
イド協会の主催により開催
されました。この登山には、
アイラブしんちサークルの
みなさんが共催参加してお
り、準備作業や交通誘導、
案内などをつとめられまし
た。



あの日から1年を迎えて

3ページでお知らせした
町追悼式には、町民だけ
なく、新地町を思う全国の
方々の支えがありました。
静岡県の清水災害ボラン
ティアネットワークのみな
さんは、メッセージ入りの
竹灯ろうに火を灯し、式場
の玄関に並べ、来場者の心
を癒しました。
また、町の民生委員会と
親交のある熱塩加納町民生
児童委員協議会のみなさん
は、「熱塩加納町の空から
新地町の空へ想いをこめ
て」とメッセージの入った
千羽鶴を町に贈りました。
町では、追悼式の会場に千
羽鶴を飾り、その想いを町
民のみなさんへお伝えしま
した。



清水災害ボランティアネットワークのみなさんによる竹灯ろう



絆を深めた
さととう宗幸さん



コンサート



しんち未来塾主催の『さととう宗幸“絆2012”コンサート』が3月18日、総合体育館で開催されました。

第1部では、さととう宗幸さん、長岡技術科学大学の
上村靖司准教授、加藤憲郎
町長、しんち未来塾生をパ
ネリストとして、「輝く未
来へ向けて、ともに作るこ
れから」をテーマにパネル
ディスカッションが行われ、震災当時の様子や復興
に向けて必要なことなどを
話し合いました。

第2部では、さととう宗幸
さん、高橋佳生さんらのコ
ンサートが行われ、さと
うさんの「青葉城恋唄」、高
橋さんの「ふきのとう」な
ど、名曲の数々が披露され
ました。

ラストには、町のコーラ
スグループ「コールしおさ
い」のみなさんと子どもた
ちが参加した合唱が会場を
つつみ、町民、来場者の絆
を深めたコンサートとなり
ました。





伝統の安波神社例大祭の再開へむけ

南アルプスから 御輿寄贈

山梨県南アルプス市の白根地区郷土史研究部のみなさんから3月14日、神輿2基が町に寄贈されました。

このうち1基は、津波で流失した安波神社の例大祭で活用するため、漁業者のみなさんをはじめとする漁協新地支所へ、もう1基は子眉嶺神社へ引き渡されました。

漁業の復興、伝統ある例大祭の再開にむけて、明るい話題となりました。



京都市から図書寄贈

イタリアー 京都ー新地

町では、京都市教育委員会から100万円相当の図書を寄贈されました。

京都市では、姉妹都市を結ぶイタリア・フィレンツェ市の老舗協会会長エウジェニオ・アルファンデリーさんから「被災地の子どもたちの支援に役立ててほしい」と寄付を受けており、これを活用した寄贈です。

町では、寄贈された図書を町内の3つの保育所と3つの小学校、尚英中学校に所蔵しました。



新地町防霜対策本部

農作物を守るために

町は3月25日、加藤町長を本部長とする町防霜対策本部を設置しました。設置期間は5月31日までです。

霜に関する情報は、防災行政無線で迅速に伝達し、被害の未然防止、被害を最小限に食い止めるための対策を講じます。



デューク更家ウォーキング教室

心身のリフレッシュ

新地町総合型地域スポーツクラブ・チャレンジしんちが主催する「デューク更家ウォーキング教室」が3月15日、総合体育館で開かれました。

テレビなどで活躍するデュークさんからウォーキングの指導が受けられると、多くの参加者が訪れました。参加したみなさんは、デュークさんのウォーキングと軽快なトークを楽しみ、心身のリフレッシュを図りました。

図書館へ行こう

=新着本のご案内=

4月の読み聞かせ会

日時 4月21日(土) 11時～

図書館ボランティア「スイミー」のみなさんによる、絵本の読み聞かせや工作を行います。内容は、幼児から小学校低・中学年向きです。

◎一般書

『マーガレット・サッチャー 鉄の女の涙』

白石 まみ



英国史上初の女性首相、「鉄の女」と呼ばれた彼女は、数年前に亡くなった最愛の夫・デニスの遺品整理とともに政治家としての日々を思い起こし…。2012年3月公開映画の脚本をもとに小説化。

『逆転力』

丸山 桂里奈



サッカーを始めたきっかけ、グロインペイン症候群との闘い、運の捕まえ方など、なでしこジャパンのムードメーカーが、これまでの道のりを振り返りながら、人生をかえる逆転力を語る。

『東雲の途』

あさの あつこ

『仙台ぐらし』

伊坂 幸太郎

『デッドエンド』

今野 敏

『一石二鳥の敵討ち』

佐藤 雅美

『哀しみの星』

新堂 冬樹

『パパ1年生』

安藤 哲也

『ママはじめました。』

明野 みる

『塩麴のおかず甘麴のおやつ』

坂田 阿希子

『中高年に多い25の病気を見逃さないための

健康評価ハンドブック』

森 惟明

『家電のお買い物!』

るかぼん

ほか

◎CD

『NEWTRAL』

いきものがかり

『Driving Hit's 4』

倅田 來未

『NHK えいごであそぼ 2011～2012 ベスト』

ほか

◎児童書

『中学生の本当に正しい勉強法』

児保 章亮



中学校で成績を上げたい人、勉強をイチからやり直したい人に、「ホンモノの基礎力」の磨き方を教える。勉強の心構え、心の教養を身につけることの大切さも説く。

『ゆめのスカイツリー』

谷川 俊太郎/文

accototo/絵



逆立ちしたスカイツリー、夜になって寝ちゃったスカイツリー、スカイツリーを建てるありんこ、海で立ち泳ぎするスカイツリー…。夢の中の様々なスカイツリーを描いた絵本。

『新聞の読みかた』

岸本 重陳

『ラブレター物語』

丘 修三

『くらべる100』

グループ コロンブス/構成

『まわるおすし』

長谷川 義史

『としよかんねずみ』

ダニエル カーク/さく

わたなべ てつた/やく

ほか

行事案内

『子どもの読書週間』 4月14日(土)～5月30日(水)

『えほんのまど』掲載絵本の展示・貸出

『とびだししかけ絵本』の展示・貸出

※こどもどくしょラリーを実施します。

『季節の行事展「母の日」』 4月21日(土)～5月12日(土)

母の日に関する図書の展示・貸出

※メッセージカード作成コーナーを実施します。

図書館カレンダー（4月）

日	月	火	水	木	金	土
				5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

■は休館日

4月13日(金)までは、特別整理期間（蔵書点検作業等）のため休館となります。

【休館中の資料返却について】

本はブックポストへ、ビデオ・CDは4月14日(土)以降カウンターへお持ちください。

お知らせ

新地町図書館は、震災の影響により視聴覚室において臨時開館をしておりましたが、4月14日(土)から通常開館となります。

保育所から こんにちは 新地保育所



一年ぶりの 「保育所からこんにちは」

昨年は、東日本大震災が発生し、保育所では満了式も入所式も行うことができず、忘れられない一年となりました。

不安の中での保育所再開となりましたが、多くの皆様の励ましや、支援をいただきながら子ども達の明るい

笑顔と元気な姿が戻ってきました。
4日には、入所式が行われ、可愛い新入児をむかえて、新年度がスタートしました。

保育所って どんなところ？

新入児にとっては、お父さん、お母さんから離れての初めての集団生活です。慣れるまでは、不安で泣いたりすることがありますが、保育士に優しく接してもらいながら安心して過ごせるようになります。

【保育のようす】

- ・ 保育所では、保育の計画を立て、子どもの年齢や発達に応じて保育しています。
- ・ 子どもは、生活や遊びをとおして、友だちや保育士などと関わり、集団での経験から学んで成長します。
- ・ 3歳児クラスより教材を使って知育面にも取り組んでいます。

- ・ 遠足、夏祭り、運動会、誕生会、餅つき会、保育発表会など、年間を通じていろいろな行事があります。
- ・ トイレに行く習慣や着替えなどの基本的な生活習慣も身につきます。

- ・ 遠足、夏祭り、運動会、誕生会、餅つき会、保育発表会など、年間を通じていろいろな行事があります。
- ・ トイレに行く習慣や着替えなどの基本的な生活習慣も身につきます。

れ行事にあわせたメニューも工夫しています。
・ 乳児の状態にあわせて、離乳食がでます。
・ おやつも食事の一部として、市販の物だけではなく栄養バランスを考えた手作りのおやつもでます。

- ・ 食育計画を立て、楽しく食べながら食に対して興味・関心を育てたり、食事のマナーが身につくようにしています。

保育所、大好きすぎ！
保育所は、楽しいことがいっぱいあります。
子ども達の笑顔と元気な姿が、保育所にたくさん見られるようになります。

母と子の健康 (4月6日～5月7日)

健康診査	対象者	日時 (受付時間)
母子手帳 交付	妊娠とわかったら、なるべく早く母子手帳の交付を受けましょう	4月6日(金) 4月20日(金) 9:00～10:00
10か月児 ・1歳児 健診	23年6・7月生まれ 23年2・3月生まれ	4月9日(月) 13:00～13:15
1歳6か月 児健診	22年8～10月生まれ	5月7日(月) 13:00～13:15
3歳児 健診	20年10月～12月生まれ	4月16日(月) 13:00～13:15

場所：保健センター
※乳幼児健診の際には、母子手帳、バスタオル、問診票を持参してください。
◎問い合わせ 保健センター (☎2096)

たんぽぽひろば

期日	内容	場所
4月11日(水)	開講式	児童館
4月25日(水)	こいのぼりを作ろう	児童館
5月9日(水)	保育所活動	福田保育所

活動時間は10時からです
◎問い合わせ 児童館 (☎4432)
保健センター (☎2096)

4月の行事予定

入所式

4日(水) 各保育所

交通安全教室

- 24日(火) 新地保育所
- 25日(水) 駒ヶ嶺保育所
- 26日(木) 福田保育所

健康ウォーク 自然の中を歩こう会開催

町内の名所や自然を楽しみながら歩く、「自然の中を歩こう会」を次のとおり行います。家族や友人を誘ってお気軽にご参加ください。

日時 4月28日(土) 9時集合

集合場所 勤労青少年ホーム



コース 勤労青少年ホーム～真弓～真弓清水
～沢口真弓線～明地～勤労青少年ホーム
周遊 (約7km)

その他 ・昼食は豚汁を用意しています。
・当日悪天候で中止の場合は、
防災無線でお知らせします。

◎申し込み・問い合わせ 健康福祉課 (☎②2931)

～相馬共同火力発電(株)からのお知らせ～

アナログ放送テレビ共同受信施設の撤去について

アナログ放送の終了に伴い、アナログ放送テレビ共同受信施設を平成24年5月から撤去します。(福田の一部地域は除きます。)

工事内容は、屋外の電柱・ケーブル・機器類の撤去、屋内の機器類の取り外しを行うものです(無料)。なお、事前に電話等で工事日を連絡しますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。

◎問い合わせ

相馬共同火力発電(株) ☎0244-36-1200

バスの転向場が

変わります

JR代行バスの転向場は、これまで農村環境改善センター駐車場を利用していましたが、4月から菅野医院東側の町有地となります。転向場内には車を駐車しないようお願いします。

お詫びと訂正

広報しんち3月20日号でお知らせした「休日当番医」に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

4月22日(日)の当番医は
ふなばし内科クリニック
(相馬市) (☎③1500) です。

暮らしの情報



新地町災害義援金2次配分 4月下旬に振り込まれます

新地町災害義援金の2次配分を行います。1次配分を申請している方は、新たな手続きは不要です。

4月下旬に1次配分の指定口座に振り込みますので、ご確認をお願いします。

※震災遺児孤児へは、遺児孤児のために寄せられた義援金から配分されます。

(一人あたり)

区分	配分額
①全壊	15,000円
②大規模半壊・半壊	7,500円
③死亡・行方不明者	15,000円
④震災遺児・孤児	201,000円

◎問い合わせ

総務課 (☎②2111)

新地町義援金の状況 (3月13日現在)

収入額 143,511,860円

払込額 108,862,600円

残額 34,649,260円

遺児孤児義援金額 (3月13日現在)

2,613,000円

誕生おめでとう

(平成24年2月21日～平成24年3月20日)

(子ども) (親) (地区)
まさと 山口俊明・ひろみ 原相善
ゆゆう 齊藤大輔・民恵 明地
いちる 目黒幸太・まどか 原相善

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

ご冥福をお祈りします

(平成24年2月21日～平成24年3月20日)

(名前)	(年齢)	(地区)
菅野 文子	65歳	小川
砂金 武男	82歳	小川
目黒タケヨ	87歳	木崎
大久 賢市	61歳	小川
菅野 光男	68歳	藤崎
阿部 久人	90歳	上真弓
只野 康正	62歳	原相善
伊達 昭	81歳	原相善
水戸 キサ	82歳	新地町
荒 タカイ	86歳	中里
佐藤 貞治	98歳	沢口
林 正記	90歳	明地
寺島 忠雄	92歳	小川
寺島マサ子	85歳	小川

掲載を希望しない方は、届出のときにお申し出ください。

人の動き

住民基本台帳

人口 / 8,076人 (-3)
男 / 4,002人 (-2)
女 / 4,074人 (-1)
世帯数 / 2,589世帯 (+1)
3月1日現在 () は前月比

平成24年

春の全国交通安全運動

スローガン

「ありがとう 孫から教わる 交通ルール」

期間 4月6日(金)～4月15日(日)

※4月10日(火)は「交通事故死ゼロを目指す日」

運動の重点

- 1 自転車の安全利用の推進
- 2 全ての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 3 飲酒運転撲滅

町内の空間線量率調査結果

町では、町内24か所で放射線量の独自調査を行いました。
3月21日、27日の測定結果は次のとおりです。(μSv/h)

	測定場所	地表面	測定値	
			21日	27日
1	福田小学校	土	0.21	0.18
2	福田保育所	土	0.09	0.08
3	木崎公会堂	土	0.35	0.34
4	北原工業団地	砂利	0.26	0.24
5	鈴宇峠県境	砂利	0.39	0.35
6	沢口ふれあい広場	芝	0.38	0.37
7	狼沢集会所	土	0.33	0.33
8	新地小学校	土	0.20	0.20
9	尚英中学校	土	0.28	0.25
10	新地保育所	土	0.09	0.07
11	鹿狼山登山口駐車場	砂利	0.38	0.34
12	今泉農集排処理場	砂利	0.15	0.15
13	総合公園こどもの森	芝	0.44	0.44
14	新地浄化センター	芝	0.36	0.33
15	岡公会堂	舗装	0.15	0.13
16	杉目集会所	舗装	0.17	0.18
17	大戸緑地広場	舗装	0.18	0.19
18	新地町役場	舗装	0.14	0.14
19	菅谷公会堂	土	0.34	0.31
20	駒ヶ嶺小学校	土	0.26	0.26
21	駒ヶ嶺保育所	土	0.09	0.09
22	大沢北国道113号県境	砂利	0.22	0.22
23	藤崎公会堂	砂利	0.28	0.23
24	富倉公会堂	舗装	0.13	0.13

※測定は毎週火曜日、地上1m(3保育所は50cmの高さ)

新地町ホームページを リニューアルしました

町では、情報発信の効率化と迅速化をめざし、新地町ホームページの全面リニューアルを行いました。

東日本大震災の経験から浮き彫りとなった、さらなる情報発信手段の充実・整備という課題をクリアするための第一歩となるものです。

新しいホームページは、カテゴリ別に情報を分類し、利用者のみなさんが必要な情報を見やすく、探しやすくしています。

また、イベントカレンダーを登載し、町のイベント情報を簡単に入手することもできます。

町のPRとなるイメージ写真は、定期的に更新されます。

文字の大きさや背景色を変更できる機能を搭載し、視覚・色覚に障がいがある方や高齢者などの利用者にも配慮し、ユーザビリティを確保しています。

復興へ 同じ目標を見つめて

表紙の写真は、震災後間もない昨年4月からおよそ1か月間にわたって町ホームページで紹介したものの一部です。町内で活躍するボランティアのみなさんや保育所の満了式を迎えた子ども、避難所で元気に遊ぶ子どもなどの人物写真を通して、その日の様子をお知らせしました。これからも、復興という同じ目標を見つめて力強く歩む町民のみなさんの姿を、広報、ホームページなどでご紹介していきます。



新地町ホームページ

【URL】 <http://www.shinchi-town.jp/>

イベント情報はカレンダー表示で一目瞭然。



CONTENTS

- 2 新地町功労者表彰
- 3 新地町追悼式
- 4 平成24年度予算
- 6 行政組織再編・人事異動
- 8 URと協定締結
災害公営住宅
- 10 防災集団移転促進事業
- 12 まちの話